

京都府議会議員

かじわら英樹 府議会 News

(発行) かじわら英樹

〒607-8301 京都市山科区西野山百々町227-56

TEL 075-594-5566

KAJIWARA

2026

VOL.16

山科が
好きだ!!

ACTION 1

子育て環境の一部を
昭和へ戻す!

ACTION 2

山科の発展なくして
京都の発展なし

ACTION 3

交通の要衝「山科」ならではの
防災・減災対策

これだけは知って欲しい!
府議会での

アクション

京都、山科の今と未来のため、質問・提言してきました。



子育て環境の一部を昭和へ戻す!

ここが問題

子どもの未来や子育て環境が不安な状態になっている

具体的には

01 年々教育費が上がっている

・実質賃金の低下、大学授業料の高騰、タブレット、塾代など

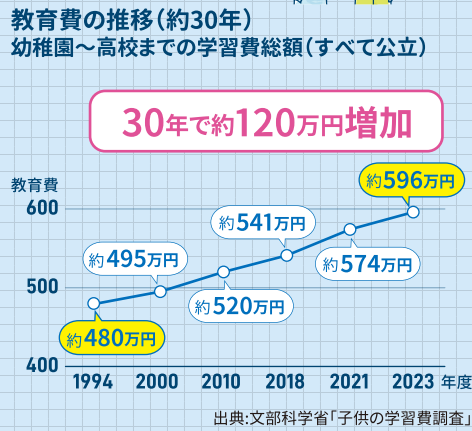
02 私学無償化の影響

・府立高校が厳しくなり、シンボリックな高校が無くなる未来が見え、教育の機会均等の観点から子どもたちの選択肢が減ってしまう

大阪府では14年前に条例が施行され、今では30の公立高校が募集停止、うち17校が閉校しました。

03 子どもの居場所もなくなり、子どもと大人と社会の接点が減っている

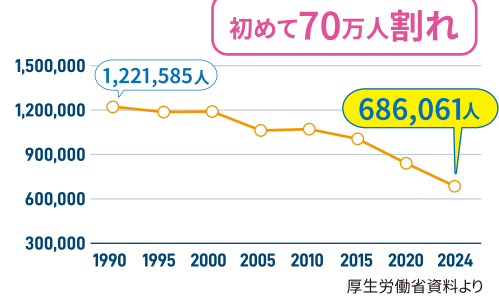
・駄菓子屋がなくなってきている
・核家族化の増加、お祭り(地藏盆)の減少など
人とのつながりが希薄化し、子育ての悩みを抱え込む親が多い



その結果

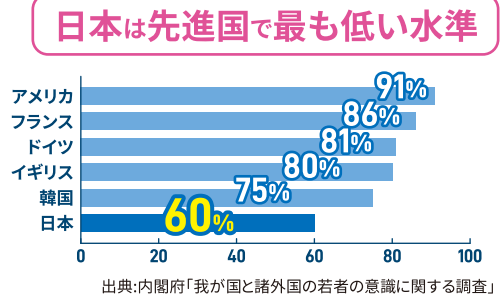
子どもを産みたくても産めない、持ちたい数の子どもを持たない社会で出生率が大きく減少

出生数(子どもの数)30年推移



夢を持つ子どもは先進国で最低

若者の「将来に希望がある」割合(国際比較) (内閣府「我が国と諸外国の若者の意識に関する調査」)



かじわらの想い

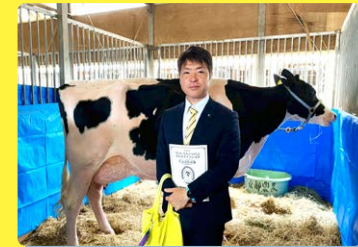
すべての子どもが平等に「チャンスがある」「居場所がある」「出番がある」社会にしたい!



議会でのアクションと成果



- ▶ 府立高校の体育館空調とトイレの洋式化が進む(2026年度～)
- ▶ 高校生が使用するタブレット端末の使い勝手が良くなり1万円程度安くなった(2024年度～)
- ▶ 農芸高校と北桑田高校が京都府立大学の系属高校に指定(2026年4月) 4～5名府立大学に進学できる枠が実現(2027年度入試～)
- ▶ 駄菓子屋文化の普及を何度も議会で訴え多くの駄菓子屋イベントを支援
- ▶ 全国トップクラスの不妊治療不育症に対する支援制度を要望し実現



まだまだ訴えていきます!

大学無償化をはじめ「〇〇無償化」が答えではなく、私学と公立の子どもとの取合い綱引き合戦でもない。

“なんとなく大学に進学する”風潮になりつつあり、高卒の私は「学歴に関係なく、それぞれの道で頑張る人を応援したい」と思っている。現場の教員がノビノビと子どもたちを教育できない声も多く、昭和時代のように社会全体で子どもを見守り育てる社会に戻すことも検討するべきと考えている。すべての子どもが夢や希望を持って就職や進学できるよう魂を込めて教育で京都を立て直していきたい。



府議会での ACTION 2

山科の発展なくして京都の発展なし

ここが問題 人口減少、高齢化(アンバランスな人口比率)、山科のイメージが悪い(治安)

具体的には

01 山科区人口
2040年には12万人を下回ると予測されている

人口減少が進行

山科区の人口

1999年	2026年	2040年
約13.7万人	→ 約13万人	→ 約11.8万人

日本の地域別将来推計人口より

高齢化率が高い

京都市全体 28.5%

山科区 30.5%

2023年京都市資料より

02 京都市内の中で高齢化率が非常に高い

03 過去に凶悪犯罪があった

04 ある映画でも「山科は京都じゃない」と馬鹿にされた



かじわらの想い

山科生まれ山科育ちの私として悔しい。何とかしたい!



議会でのアクションと成果

- ▶ 山科の経済・文化・魅力を向上させるためインフラ整備の必要性を訴える
- ▶ 閑空特急はるか号の山科延伸の必要性を訴え実現(2017年から訴え、2025年から工事開始)
- ▶ 地元活性化を訴え、地元の方とともに「懐かしのトップセンター夏祭り」「やましな道晴餅の復活」「山科観光スイーツラン」「岩屋神社神輿昇きの復活」「山科京都多文化まつり」などを一緒に企画し汗をかいてまちおこしに取り組む



ここからが勝負

- ▶ はるか号山科駅延伸計画は経済・文化発展の起爆剤になるが、既存の魅力アップや新たな目玉が必要
- ▶ 縦に長いタワーマンションの話も良いが、山科は横のつながりで発展してきたことを忘れてはいけない
- ▶ 山科区内で経済が循環する「エシカル社会」への取り組みを積極的に進め、投資したくなる強い山科にしたい
- ▶ 絆を活かしたまちづくりにより新たな起爆剤を生みながら、「山科」の名前を世界に発信し、「山科」の名前を後世に語り継ぎたい



東海道の茶屋の名物再現「道晴餅」
山科駅前でも来月販売



地元の魅力 香り高くPR



40店舗並んだ地域密着の商店街
17日 住民有志がイベント



山科銀座 目録復活



国籍を超えて住民交流を
山科で14日 多文化まつり



山科-京都多文化まつり



顔の見える関係 共に作ろう 来月14日



京滋と閑空特急
「はるか」山科駅発着に
観光客分放狙う

交通の要衝「山科」ならではの 防災・減災対策



ここが問題 災害や事故に弱い

具体的には

01 2021年8月
大雨で逢坂山が土砂崩れした影響で国道1号線が通行止め

02 2021年8月
大雨で安祥寺川や旧安祥寺川が氾濫

03 2023年1月
大雪で山科駅に数千人の帰宅困難者が滞在
三条通り逢坂山で車が長時間立ち往生



04 2023年11月
東山トンネル(国道1号)で大型クレーン車が
3日間にわたり車線を防ぎ、山科区内でも渋滞が発生
通勤通学だけでなく、通園バスや介護送迎車にも
大きな影響があった

規制1日半 生活に支障



議会での アクションと成果



- ▶ 2023年1月の大雪被害の反省を議会で指摘
京都府は雪害対策本部を「大雪注意報」で設置するよう
基準を見直し
- ▶ 大雪の反省会や意見交換会を山科各所で実施
乗客の命を救った消防団の方のご意見も積極的に聴取
- ▶ 災害等の広報の充実を提言
京都府警察本部が「X」を立ち上げ、
交通事故や災害情報を発信(2024年2月~)
- ▶ 議会で幾度も防災減災対策と山科ならではの問題を提起
- ▶ 2021年の河川氾濫の際、改善を強く要望
(2022年1月 旧安祥寺川の改修工事が完了)



ここから勝負

衆議院議員選挙の開票日であった2026年2月8日22時02分、京都市内の大雪警報が解除されました。しかし、その後急激な積雪があり、三条通りでノーマルタイヤが起因となる事故による通行止、稲荷山トンネルでは予防的通行止めで、大きな混乱の恐れがあった。

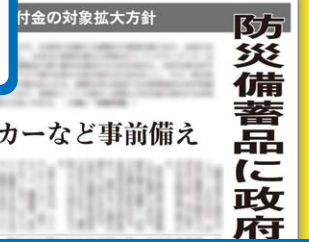
交通の要衝である山科区内特有の問題かもしれないが、滋賀県の方は「注意報に変わったから京都は大丈夫やろ～」と思う方もいたと耳にした。

より一層、滋賀県をはじめ関西で広域的な連携も必要であるが、命を守るために厳しい啓発と安全最優先の社会の実現に向けて取り組みたい。

また、2024年1月2日、羽田空港で航空機事故があった際に関東の空港が大パニックになったが、都市間輸送や空港アクセスを担う鉄道や

バスが、終電・終バス後に臨時や増便対応する勇姿が見られた。

多くの帰宅困難者が出そうな状況において、京都府が強いリーダーシップにより、交通事業者に要請し、「職場に戻る」「学校に戻る」「自宅まで歩ける距離まで向かう」選択肢ができるよう、前述したファインプレーが関西でもできるように交通事業者と連携しながら、安全・安心で温もりのある官民一体となった防災、減災対策が柔軟にできる社会になるようこれからも提言していきたい。



キッチンカーなど事前備え

かじわらの 活動日誌



これからも
京都府・山科の皆さんのために
駆け回ります!

京都府議会議員 選挙区 京都市山科区

かじわら 英樹 事務所のご案内

〒607-8301 京都市山科区西野山百々町 227-56
TEL 075-594-5566 FAX 075-594-5588



梶原 英樹 プロフィール

昭和58年5月6日生まれ
大宅小・大宅中・東稜高 卒業
平成14年 JR西日本 入社
平成31年～京都府議会議員 (現在2期目)
令和 5年 関西広域連合議会議員

[役職]

- 東稜高校硬式野球部OB会 副会長
- 百々消防分団 副団長
- 百々体育振興会 庶務 ●大宅アトムズ 顧問
- 京都東山ボーイズ/レッドベアーズ 顧問
- 山科オールスターズ(ソフトボールチーム)監督
- 保護司 ●JR西労組議員団 副議長

[趣味]

野球、ソフトボール、ソフトバレー、
卓球、バドミントン、星空観測

京都マラソン2026 完走4時間01分31秒

[家族] 妻(パート)、長男、長女



ぜひご登録ください! LINE公式アカウント

LINE

